

ぽっぽといっしょ

2月号

ぽっぽ組クラス通信

担任 U・S Y・O

N・A

朝出勤すると、芝生に霜が降り、ピオトープの水が凍っていたりする様子を見て、また寒さが一段と増したように感じますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。子ども達は寒さに負けず、園庭を駆けまわったり、室内では、友達と一緒にままごとやカードゲームを楽しんだりして過ごしています。先月入園した子ども達も、新しい環境に慣れ始め、涙を流すことなく、先生と一緒にゆったりと遊ぶ姿が見られるようになってきました。今月も新たに1名、お友達が入園しました。子ども達の成長を見守りながら、ゆったりした保育をしていきたいと思います。

ぽっぽ組のクラス編成について（2月現在）

現在ぽっぽ組は、40名の子ども達が在籍しています。12月号にも掲載しましたが、月齢差、経験の差を考慮して、クラス分けを行っています。また、体力にも個人差があるため、お子さんの様子を見て、午睡の時間を設けることもしています。

- ・前期クラス（4月生まれ～8月生まれ）…18名
 - ・中期クラス（9月生まれ～11月生まれ）…15名
 - ・後期クラス（12月生まれ～1月生まれ）…7名
- ★担任は、週交代で入っています。何か質問や相談事があれば、いつでもお話を聞かせてくださいね。

きのこができた！（前期クラス）

1月から霧吹きで水やりをして、大切に育てていたシイタケを、無事に収穫することができました。収穫したきのこで何がしたいか、会話の時間に聞いてみると、「お日様に当ててから、また水につけてみたい。」「みそ汁にして食べたい。」などと教えてくれました。2学期に経験した事を覚えていて、もう一度やりたいという思いがあるという事が感じられました。果たしてどうなったのか、どんな味がしたのか、お家でもお話を聞いてみてくださいね。

夢中で切る（中期クラス）

コーナー遊びで、前期クラスがハサミを使っている様子を見て、自分たちも使いたくなった子ども達。最初は持ち方も危なかったし、目が離せませんでした。徐々に使い方を覚えて夢中になってハサミで紙帯を切っている姿があります。「できた！」と話す姿はどこか誇らしげで「持って帰ってママに見せる。」と袋に入れて持って帰る姿も♡ただ切った紙ではなく、「できた」が詰まった大切な作品の一つだと感じました。

洗濯ばさみで遊ぼう（後期クラス）

環境が大きく変わって戸惑いを隠せなかった子ども達が、一週間もすれば朝の身支度を自分でしようとするようになり、給食も自分で食べようとするようになってきました。洗濯ばさみで遊んだ日。指先を使ってどこに挟めるかな？というシンプルな遊びでしたが、台紙にきちんと並べて挟んだり、何色もある色の中から同じ色だけを集めて挟んだり、洗濯ばさみ同士を挟んだり、洗濯ばさみをつまんで飛ぶことに気付いて飛ばしてみたり…。それぞれが思いを持って遊ぶ姿を見て、この時期シンプルな遊びがいかに大切かということを再確認させられました。

今月の主な遊び・活動

- ・前期クラス…しっぽとりをして遊びます。
- ・中期クラス…ハサミでストローを切って遊びます。
- ・後期クラス…電車ごっこをして遊びます。

～今月の在籍数～

前期クラス（4月～8月生まれ）18名

中期クラス（9月～11月生まれ）15名

後期クラス（12月～1月生まれ）7名

計40名